

警告！

新幹線名古屋運輸所において、ユニオン役員による脅迫行為と、会社の不当労働行為、さらに会社かユニオンの仕業としか考えられない陰湿な嫌がらせが行われた。

4月23日に鈴木一幸さんが、全く未来のないユニオンに愛想を尽かし決別したことは、皆さんご承知の通りのこと。

その鈴木さんに対して①当直の前でのユニオン役員6、7人が取り囲み話をしようとする。②更衣室ロッカーの鍵穴につまようじが挿入され開けられないようになっていた。③氏名ゴム印の氏名が赤く塗りつぶしてあった。④管理者が運輸所入口と名古屋駅までの間で鈴木さんと支援者を撮影していた。という絶対に許せない行為が行われた。

当直の前でユニオン役員が鈴木さんを取り囲み、付きまとった状況を管理者が傍観していたことは、会社が職場内の組合活動を容認したことになる。さらに名古屋運輸所入口と名古屋駅までの間2ヶ所で、石橋助役などがカメラで支援の仲間と鈴木さんを撮っていたことは明らかに不当労働行為であり人権侵害である。

私たちはこのような卑劣な行為に対して直ちに会社に抗議し、今後発生したときは警察に通報することを通告した。

私たちはこのような会社、ユニオンによる卑劣な行為を断じて許さない！さらに、嫌がらせを行った者に対して、满腔の怒りをもって闘うことを通告する！

脅迫・嫌がらせはやめろ！